

# 札幌地区 令和7年度 札幌地区校長会研究推進報告

## 1 研究主題

研究基本主題 『新たな価値を見出し、持続可能な社会を創る力を育む札幌市中学校教育』

1年次（令和5年度）

「新たな価値を見出し、持続可能な社会を創る力を育む札幌市中学校教育の在り方」

2年次（令和6年度）

「新たな価値を見出し、持続可能な社会を創る力を育む札幌市中学校教育の充実」

3年次（令和7年度）

「新たな価値を見出し、持続可能な社会を創る力を育む札幌市中学校教育の深化」

## 2 研究推進の概要

- (1) 研究主題は全日中研北海道（札幌）大会後に研究基本主題を設定し、3か年の継続研究として実施している。今年度は、「深化」を意識した3か年研究のまとめの年である。
- (2) 各部において、研究基本主題の設定の趣旨や研究の視点、及び1・2年次研究の成果と課題を踏まえ、研究のまとめにつながる今年度の研究計画を具体化した。
- (3) 各部の正・副部長と研究部で構成し研究内容を交流する「正・副部長会」、各部の研究担当者と研究部で構成し研究推進の具体化と連携を図る「研究担当者会」を設置し、研究内容の質的な向上を図った。
- (4) 「全体研修会」を11月19日（水）に開催し、各部の研究成果の発表・交流を行った。
- (5) 令和8年3月に、3か年研究の研究成果をまとめた「研究紀要」第59号を発行した。

## 3 研究の成果と課題

- 札幌市中学校教育の充実と発展に資するために、研究主題に沿った7つの部による共同研究を行っている。令和6年度は継続研究の2年次として、これまでの研究と課題を踏まえ、基本主題に基づき、各部の協力で研究推進を図ることができた。
- 全体研修会については、各部とも3か年継続研究の3年次として「深化」を意識した取組が行われた。各部の2年次研究の流れから、アンケートの継続や実践検証の取組をもとに、3年間の研究のまとめにつながるよう、丁寧な分析と仮説の検証が行われた。どの部の発表も、今後の学校経営に資する内容としてシェアリングがしっかりとされるような発表資料としてまとめられており、「深化」の年にふさわしい充実した研修会となった。
- 各部の研究においては、研究担当者会や正・副部長会などで確認・調整されたことが共通理解され、研究体制の足並みが揃っていた。今後も更に研究テーマへの理解を深め、十分な共有化を図りながら、発表につなげられるような研究体制づくりを進めたい。
- なお、全体研修会当日は、札幌市教育委員会から佐藤圭一学校教育部長をお招きし、各部の発表について、適切な指導助言をいただいた。また、人間尊重の教育を基盤とした札幌市の学校教育の充実に資する今後の研究への貴重な示唆をいただいた。

## 1 研究主題

研究基本主題 『新たな価値を生み出し、持続可能な社会を創る力を育む札幌市中学校教育』

■ 第1課題 「教育課程」新たな価値を生み出し、持続可能な社会を創る力を育む教育課程

◆ 第1年次 令和8年度（2026年度）

「新たな価値を生み出し、持続可能な社会を創る力を育む教育課程の編成と実施Ⅰ」

◇ 第2年次 令和9年度（2027年度）

「新たな価値を生み出し、持続可能な社会を創る力を育む教育課程の編成と実施Ⅱ」

## 2 研究主題設定の趣旨

「新たな価値」とは、わが国そして「ふるさと札幌」の伝統や文化、郷土への愛着などに立脚した知識や経験に基づきながら、多様性を原動力とし、あらゆる他者を尊重し協働することを通して、質的な豊かさを伴った個人と社会の成長や豊かな人生を築く礎となるもとである。

また、「持続可能な社会」を実現させるためには、今を生きる子ども一人一人が創り手としての自覚をもって、よりよい社会の形成を担うことが必要不可欠である。令和5～7年度の3年間の研究では、札幌市中学校長会として、子どもたちが自らの力で持続可能な社会を創り上げる力を育むことを研究基本主題として7部体制で取り組み、価値ある研究成果をまとめることができた。

令和8年度からの研究は、令和9年度に開催される「大都市中学校長会連絡協議会札幌大会」に向けて、令和5～7年度の研究成果を土台とした発展的な研究を推進することを目指すものである。「見出し」を「生み出し」としたのは、新たな価値の創造や、新たな視点で取組要素を再構築するなど、持続可能な教育課程の編成を展望する研究となることをねらいとする。

大都市中学校長会札幌大会の分科会が充実した内容となるよう、次期学習指導要領の方向性も踏まえながら、札幌市のこれまでの取組成果を全国に発信できるよう2か年研究に取り組む。

## 3 研究内容

令和5～7年度の研究内容をもとに、令和9年度の札幌大会における分科会と協議題のシミュレーションに基づき、2か年研究として各部で以下の内容で取り組む。

A分科会「学校経営上の諸問題に関する内容」

- ・ 第1協議題 「学校力」を高める学校経営（管理部）
- ・ 第2協議題 社会に開かれた教育課程の編成（研究部）

B分科会「教育指導上の諸問題に関する内容」

- ・ 第1協議題 生徒の自己指導能力を育む指導（指導部）
- ・ 第2協議題 インクルーシブ教育の充実を目指す学校改善（特別支援教育部）

C分科会「変化する教育課題への対応」

- ・ 第1協議題 主体的に行動できる力を育むキャリア教育（進路指導部）
- ・ 第2協議題 社会の変化に対応できる施設・設備（施設部）  
不登校生徒への支援について（保健体育部）

## 4 研究推進計画

- (1) 研究内容は、分科会の協議題シミュレーションに基づき、2か年を見通し具体的に計画する。
- (2) 各部の正・副部長と研究部で構成し研究内容を交流する「正・副部長会」、各部の研究担当者と研究部で構成し研究推進の具体化と連携を図る「研究担当者会」を設置し、研究内容の質的な向上を図る。
- (3) 本年度は全体研修会を11月18日（水）に開催し、研究成果の発表交流を行うとともに、札幌市教育委員会から学校教育部長を招いて各研究について講評をいただく予定である。

## 5 研究組織

上記、「3 研究内容」のとおり、7部体制で研究を推進する。

## 6 その他

特になし